

# 殿山第二小だより

令和 4年 5月 16日 第 6 号

枚方市立殿山第二小学校

TEL:050-7102-9044

発行責任者 校長 山本 容子

## 「もしも」の時に備えて その1

## 水泳指導が始まります。 期間:5月24日~11月25日

すでに保護者の皆様にお伝えしているところですが、枚方市教育委員会は、「児童の泳力向上や水泳指導環境の充実等を目的として、水泳授業を民間施設において実施する事業」を進めています。この施策に基づき、本校も今年度より水泳学習を「牧野スポーツクラブ」にて実施することになりました。

(日程等詳細については、すでに配付していますプリントやホームページ・ブログ「水泳学習について」をご覧ください。)

「水泳」は、全身運動で心肺機能を高めることができます。そして、バランスのとれた全身の筋力を養うこともできます。このような運動の特性を生かしながら、安全で楽しく、そして、「泳げた!」「できた!」と子どもたちが達成感を感じることができるよう指導を進めていきたいと考えています。

一方、楽しさの反面、ひとつ間違えれば「危険」も潜んでいます。子どもたちの健康管理(規則正しい生活:快眠・快食・快便)には、ご家庭でも十分配慮いただきたいと思ひます。



PCサイト(タブレット):  
ブログQRコード

## 救急救命教職員研修

5月2日(月)放課後の時間帯に、心肺蘇生法とAED(Automated External Defibrillator=自動体外式除細動器)の使用法について研修会を持ちました。

人が心停止になる原因の多くは、『心室細動』(心臓にある心室の複数の場所から無秩序に電氣的な興奮が起こり調和のとれた心筋の収縮がなくなった状態・心臓からの血液の拍出が全くなくなる状態)を起こしていることが考えられます。

その場合、1分1秒でも早く“心肺蘇生・AED”措置を実施することで救命率が上がります。



生存退院率(社会復帰ができる状態)は、1分経過するごとに7~10%低下すると言われていふるので、傷病者の早期発見・早期対応が命を助けるための大事な行動ということだす。

もちろん、心停止になるような事故が起きないことが一番だすが、「もしも、起こったら……」どうするのた?普段から、もしもの時に備えておくことは大切なことと肝に銘じているところだす。

## お礼とお願ひ

ゴールデンウィーク中にミル・メールでお伝えしました、枚方市役所に届いた誘拐予告メールを受けての本校の対応について、殿二校区コミュニティ、福祉委員会、PTA生活指導委員会、安全安心見守り活動してくださっている地域の皆様、保護者の皆様方に、ご協力・ご支援をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。「もしも……」と考えると、心配と不安は尽きることはありません。学校でも折に触れ、安全・安心な生活について、指導を継続していきたく思ひます。殿山第二校区全体で、「もしも……」の時の備えを考えておくことが大事なことと思ひます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

